

3M DI-NOC™ Architectural Finishes

EX Series

屋外耐候性フィルム

Color Samples

2023-



3M™ ダイノック™ フィルム EXシリーズ (屋外耐候性フィルム) ☀️ 屋外耐候性約10年

約10年の屋外耐候性*と耐汚染性能を兼ね備えたフィルムです。

ビルの外装、ルーバー、看板やサッシなど、屋外の幅広い用途で活躍します。

*屋外耐候性は使用環境などの影響を受けます。10年間の屋外耐候性を保証するものではありません。

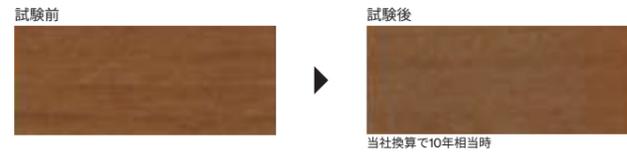
豊富なデザインパターン

木目、メタリックを中心に60種類の中から選択いただけます。



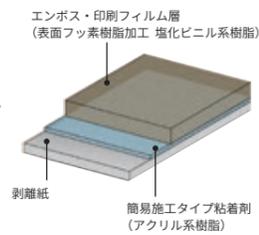
優れた耐候性

約10年の屋外耐候性を持つ3M™ ダイノック™ フィルムです。表面の特殊フッ素樹脂加工により、フィルムの劣化をおさえます。当社独自の促進試験において、当社換算で10年相当経過後も色の変色はほとんどありません。



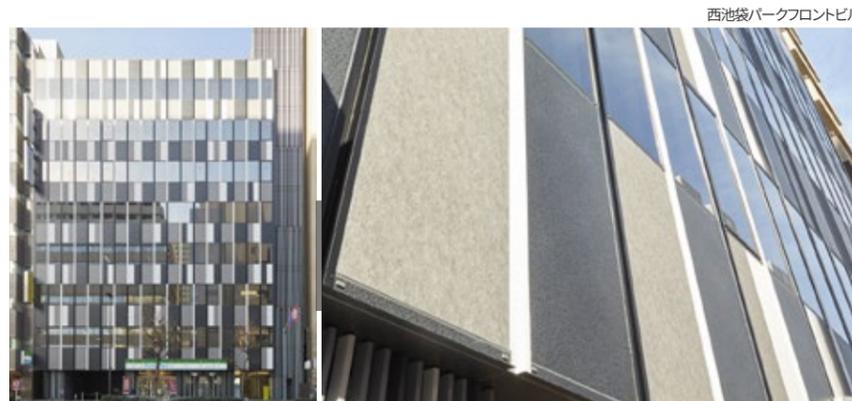
現場での高い作業性

EXシリーズはフィルムの厚さが約0.2mmの粘着剤付きフィルムです。カッターナイフでの裁断が容易のため、現場作業にも適しています。

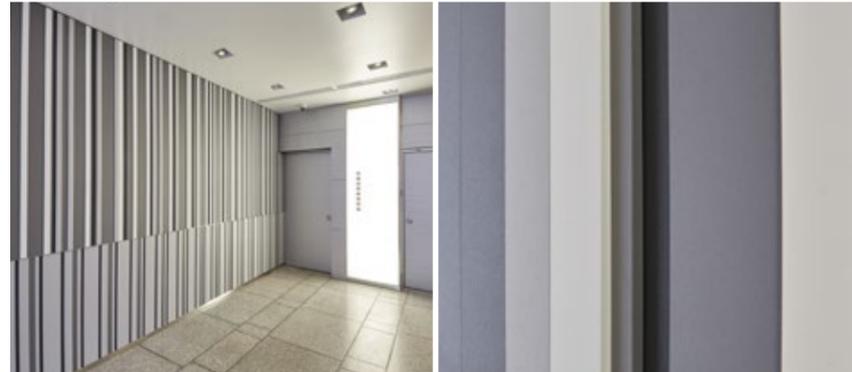


外装と内装のデザインをあわせ、統一感を演出

主に内装で使用される3M™ ダイノック™ フィルムは1,000種類以上のデザインがあります。外装をEXシリーズ、内装をダイノック™ フィルムのスタンダード製品と組み合わせることで、内外装のデザインの統一感を持たせることが可能です。



外装 AE-1634EX、AE-1635EX、ME-007EX、PS-976EX、ST-442EX



内装 PS-885、PS-949、PS-952、PS-1441

掲載チップの同柄・近似色について

FW-1214EX

シリーズ名 番号 副番
(機能製品シリーズ名、補足情報等)



FW-1214EX FW-1214 エルム 柾目

シリーズ名と番号が同じものは同柄・近似色となっています。
例：FW-1214EXはFW-1214と同柄・近似色

施工事例

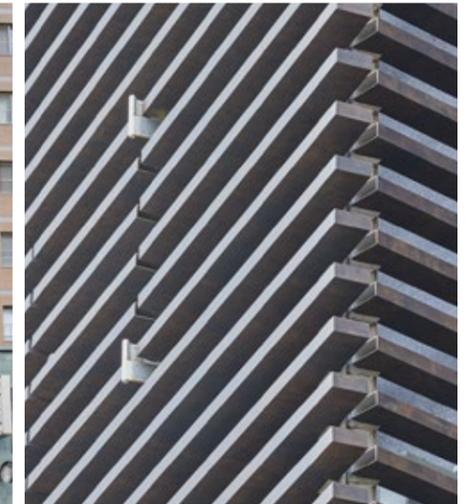
Before



After



興建社ビル ME-005EX



中目黒グリーンプラザビル FA-1530EX

Before



After

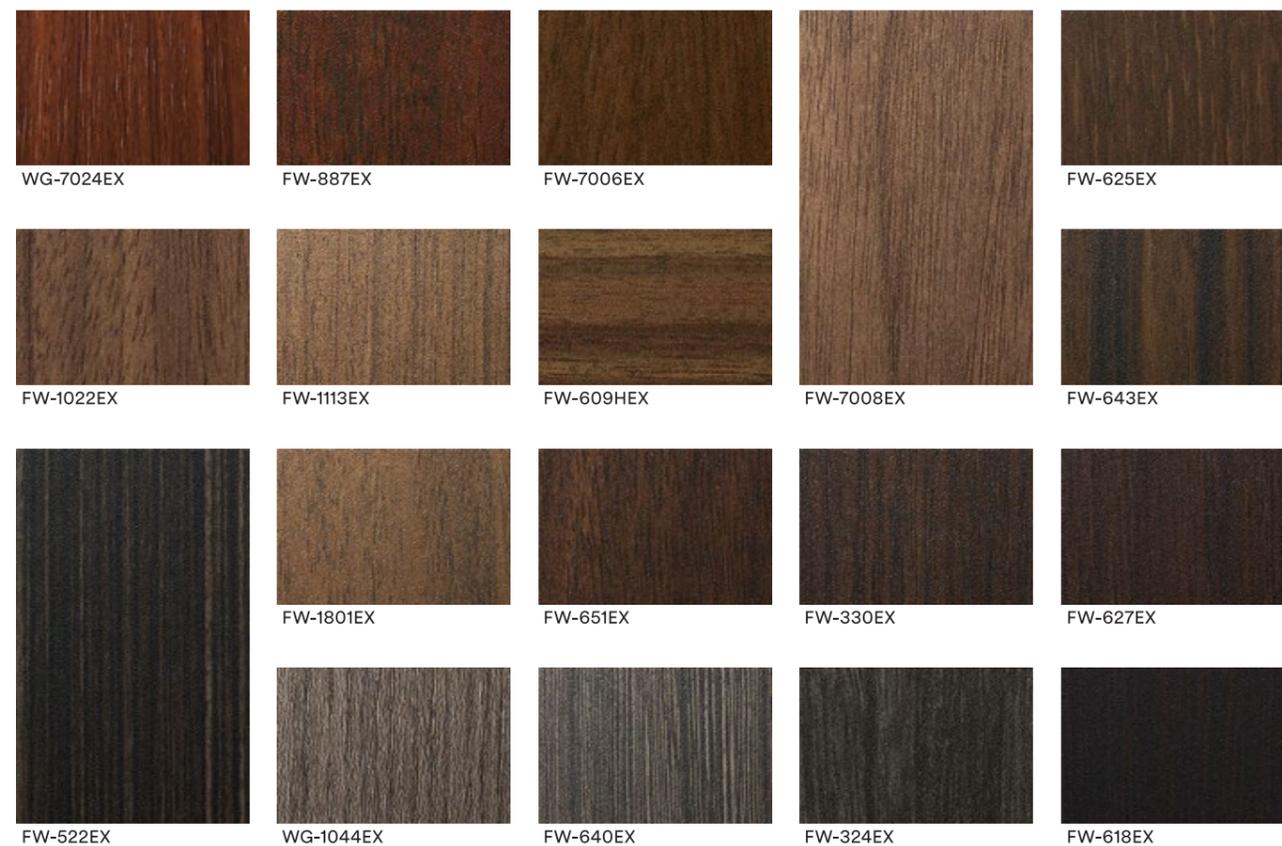
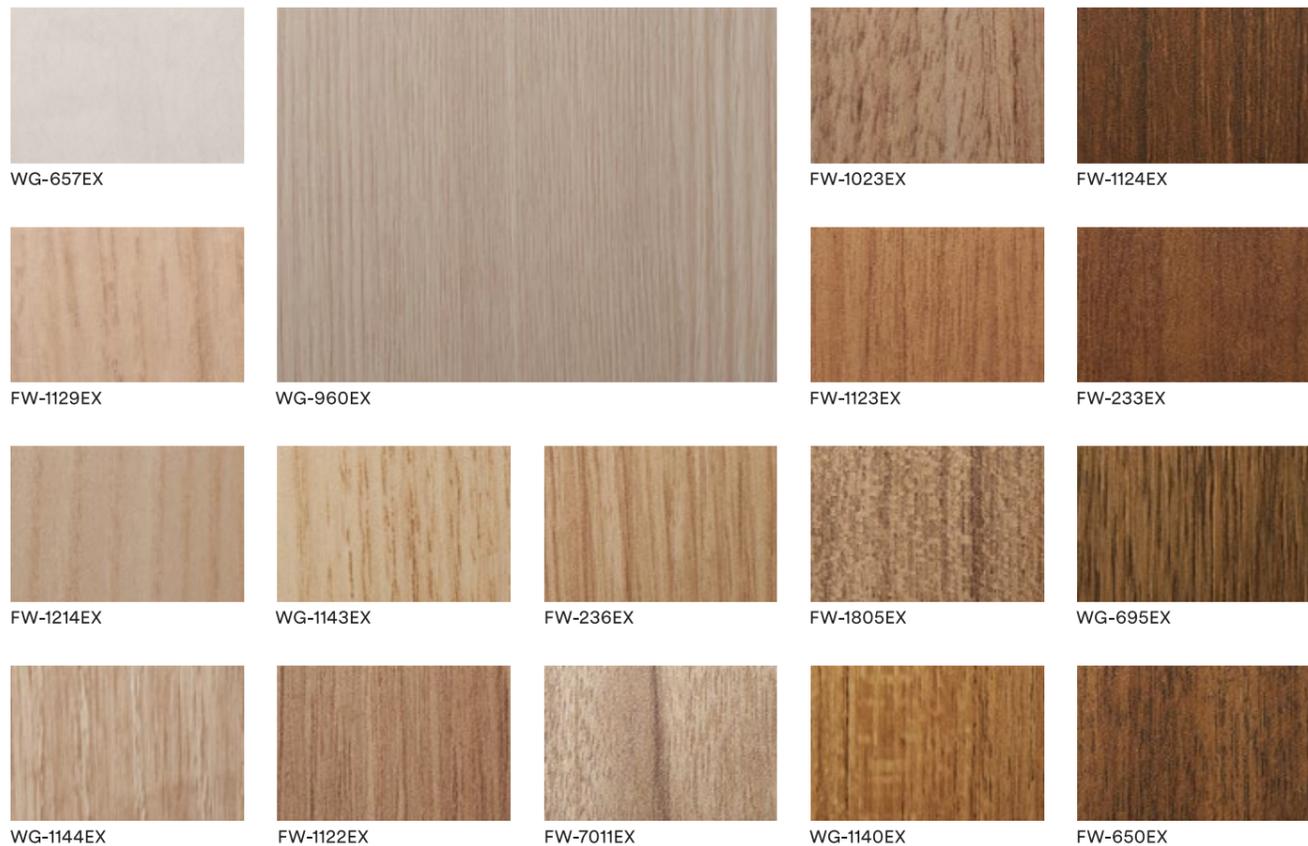


中之島インテス ME-005EX



東京メトロ 上野広小路駅 PA-389EX

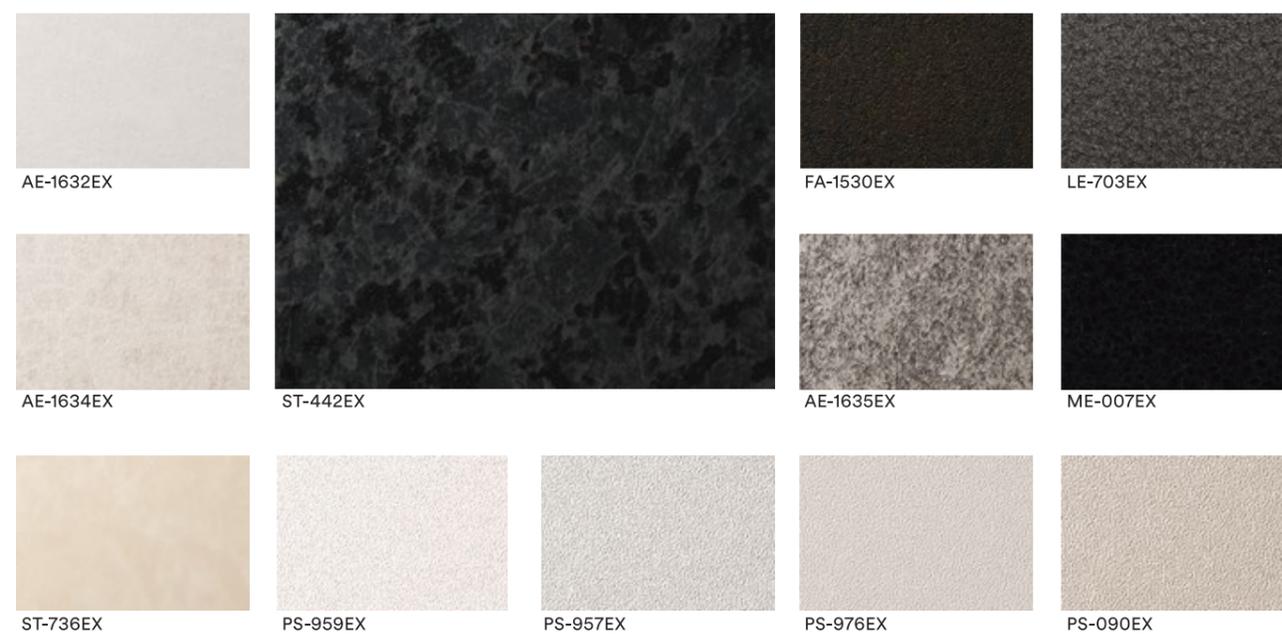
Wood



品番	ロールサイズ	材料設計価格※
AE-EX, FA-EX, ST-EX	W1,220mm x L50m	¥10,200/㎡
FW-EX, ME-EX	W1,220mm x L50m	¥12,100/㎡
LE-EX, PA-EX, WG-EX	W1,220mm x L50m	¥9,400/㎡
PS-EX	W1,220mm x L50m	¥8,700/㎡

※特殊掛率品です。

Metallic/Abstract/Single Color



製品データ (代表的な製品のものです、保証値ではありません)

接着力

基材	試験方法	結果
アルミニウム	幅25mm、長さ180mmの帯状のフィルム切片を基材に貼り付け、20°Cで48時間放置。その後、引張試験機を用い、引張速度300mm/分で、180°方向に引き剥がしたときの接着力を測定する。	20N以上

物理的・化学的特性

特性	試験方法	結果
寸法安定性	200mm×200mmのアルミニウム板に貼り付けた150mm×150mmのフィルムを中心に、100mm×100mmのクロスカットを入れ、65°Cに48時間放置した後、クロスカット部の最大隙間を測定する。	0.3mm以内
耐摩耗性	JIS K7204の規定に準拠した摩耗試験(摩耗輪CS-17,1kg)を実施し、3000回転後の外観を確認する。	色柄の消失なし
耐熱性	アルミニウム板に貼り付け、65°Cに30日間放置後の剥離の有無を確認する。	剥離などの異常なし
ヒートサイクル性	アルミニウム板に貼り付け規定温度範囲(-30°C~80°C)内で14日間放置後の外観変化、剥れや変色を確認する。	剥離などの異常や著しい変色なし
耐湿性	アルミニウム板に貼り付け、40°C、95%RHの恒温恒湿試験機に30日間放置後の剥離の有無を確認する。	剥離などの異常なし
耐低温衝撃性	1mm厚のアルミニウム板にフィルムを貼り付けガードナー衝撃試験機を用い、5°Cの環境下で907gの重りを12.7cmの高さから落下させる。	フィルムの割れ発生せず
耐候性	アルミニウム板に貼り付け、当社独自の試験機によるキセノン耐候性促進試験を実施。	当社換算で10年相当経過後も色の変色はほとんどなし

施工上の注意点

施工温度範囲	12°C~38°C。低温時には温風ヒーターなどを使用して下地基材やフィルムの温度を上げてください。
折れジワ注意	他のシリーズに比べ、フィルムが裂けやすく、また折れジワがつきやすいのでご注意ください。特に施工時のフィルムの貼り剥がし、施工時のカッターにより切り込みを行う場合に注意が必要です。切り込みがきつかけとなりフィルムが裂けることがあります。低温環境では、フィルムの折曲げ部分が白化することが発生しやすくなります。屋外での施工での作業環境にはご注意ください。
裂けに注意	フィルムを切断する場合は、粘着剤まで確実に切断してください。フィルム表面にカッターの刃の跡をつけて裂くように扱わず、思わぬ箇所でもフィルムが裂けたり、バリが残る場合があります。
屋外耐候性	屋外耐候性に優れた製品ですが、垂直面以外の傾斜面や水平面などで使用の場合は、フィルムの劣化が早まる場合があります。また、アルミニウム以外の下地での使用の場合も劣化が早まる場合があります。
3次元曲面に注意	3次元曲面への施工はご注意ください。フィルムが裂ける場合があります。
伸縮性に注意	フィルムに伸縮性がないのでひずみがかかったり、シワを伸ばして貼り付けると、時間とともに筋状に膨れてくる場合がありますので、貼り始めの位置決めを正確に一回で行ってください。
ジョイントの重ね貼り注意	ジョイントでフィルムを重ね貼りする場合や、本シリーズの上に重ね貼りする場合は、重ねる部分の下側のフィルムの表面をサンディングしてから3M™ プライマー-DP-900N3を塗布してください。

外装下地基材適合表

表の記載は、下地表面が平滑もしくは平滑に処理されていることが前提です。下地の表面が平滑でない場合、不陸などが目立つことがあります。

下地基材 (法定不燃下地とは異なります。)	適正	備考	
銅板類	アルミニウム	◎	当社独自の促進耐候性試験により垂直面で10年間相当の耐候性を有していると判断しています。
	焼付塗装銅板	○	アルミニウム以外の下地で使用の場合に、フィルムの劣化が早まる可能性があります。
	チタン	○	
	ステンレス	○	
	塩ビ銅板	△	ME、PAシリーズは変色を生じる場合がありますので使用しないでください。
溶融亜鉛めっき銅板	×	湿度の高い環境下では、接着力が低下する可能性があります。	
重ね貼り	○	下側のフィルム表面を#180のサンドペーパーを用いて表面のエンボスを平滑にし、特殊フッ素樹脂加工を満遍なく除去後、3M™ プライマー-DP-900N3を塗布してください。作業が適切に行われない場合、接着不良の原因となる場合があります。	
木材	×	含水する下地は端部、貼り付け基材側から水分が入り込むと接着不良を行う可能性があります。	
無機系ボード類	×		
モルタル	×		
ガラス	ガラス	×	ガラス質の下地は端部、貼り付け基材側から水分が入り込むと接着不良が発生する可能性があります。
	表面がガラス質	×	

・ 次の下地に貼付した場合、接着不良を起こしますので使用しないでください。
無垢材、銅、真ちゆう、鉛、軟、鋼、塩ビ、ポリカーボネート、ポリエチレン(PE)、ポリプロピレン(PP)、ナイロン、フッ素樹脂、ゴム類、シーリング剤

・ 水平面や傾斜面でご使用の場合、またはアルミニウム以外の下地で使用の場合に、フィルムの劣化が早まる場合があります。

・ 金属などの含水しない下地、及びガラス質の下地は端部、貼り付け基材側から水分が入り込むと接着不良を起こす可能性があります。

・ 表中の記号
◎：適している
○：概ね適している
△：一部の品番のみ適している
×：適さない

・ 別途、現場毎に下地調査を行ってから、施工していただくことをお勧めしています。詳細は取扱説明書をご確認お願いいたします。
取扱説明書：<http://www.mmm.co.jp/cmd/dinoc/attention/>

■防火材料 国土交通大臣認定番号

下地：不燃材料(金属板に限る。但しアルミニウムを除く)……防火性能：不燃 NM-2401

下地：不燃材料(金属板を除く) ……防火性能：不燃 NM-2391

下地：アルミニウム合金板※ ……防火性能：不燃 NM-5228

(不燃材料とは、建設省告示第1400号に例示されたもので化粧がほどこされていないものです。)

※詳細については当社 Web サイトを必ずご覧ください。

■ホルムアルデヒド発散建築材料 国土交通大臣認定番号 MFN-3503(等級：F☆☆☆☆)

■ご採用決定の際には、あらかじめ在庫状況をお問い合わせください。

■当社製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

■本書に記載する事項、技術資料並びに推奨は、すべて当社が信頼する情報及び試験に基づいていますが、その正確性もしくは完全性についての絶対的な保証をするものではありません。

■使用者は使用に先立って、自己の使用目的及び用途に当社製品が適合するかどうかを判断し、それに伴う危険と責任をすべて負うものとします。

■当社及び当社製品の製造者の義務は、当社が別途定める条件に基づき、不良であることが証明された製品の交換、もしくは当該製品のご購入代金の返金だけであり、いかなる場合であってもそれ以外の責任は負いません。

■上記内容と異なる保証並びに本書に記載されていない事項及び推奨は、当社及び当社製品の製造者の権限を有する役員が署名した文書によらない限り、当社は何らの責任も負いません。

3M、DI-NOC、ダイノックは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社

go.3M.com/dinoc/

© 3M 2023. All Rights Reserved.
DIN-263-D

カスタマーコンタクトセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

0570-012-123

9:00-12:00、13:00-17:00 / 月~金

(土日祝年末年始は除く)